

金橋

原案

年所日

同種稱

同負作
帳卷書





鶯
驚

十編上

仙雀堂

あつたの
み

天保 癸巳 孟春 發行

甲午 正月 表紙 新彫

倭紫田舎源氏

第十編 上册

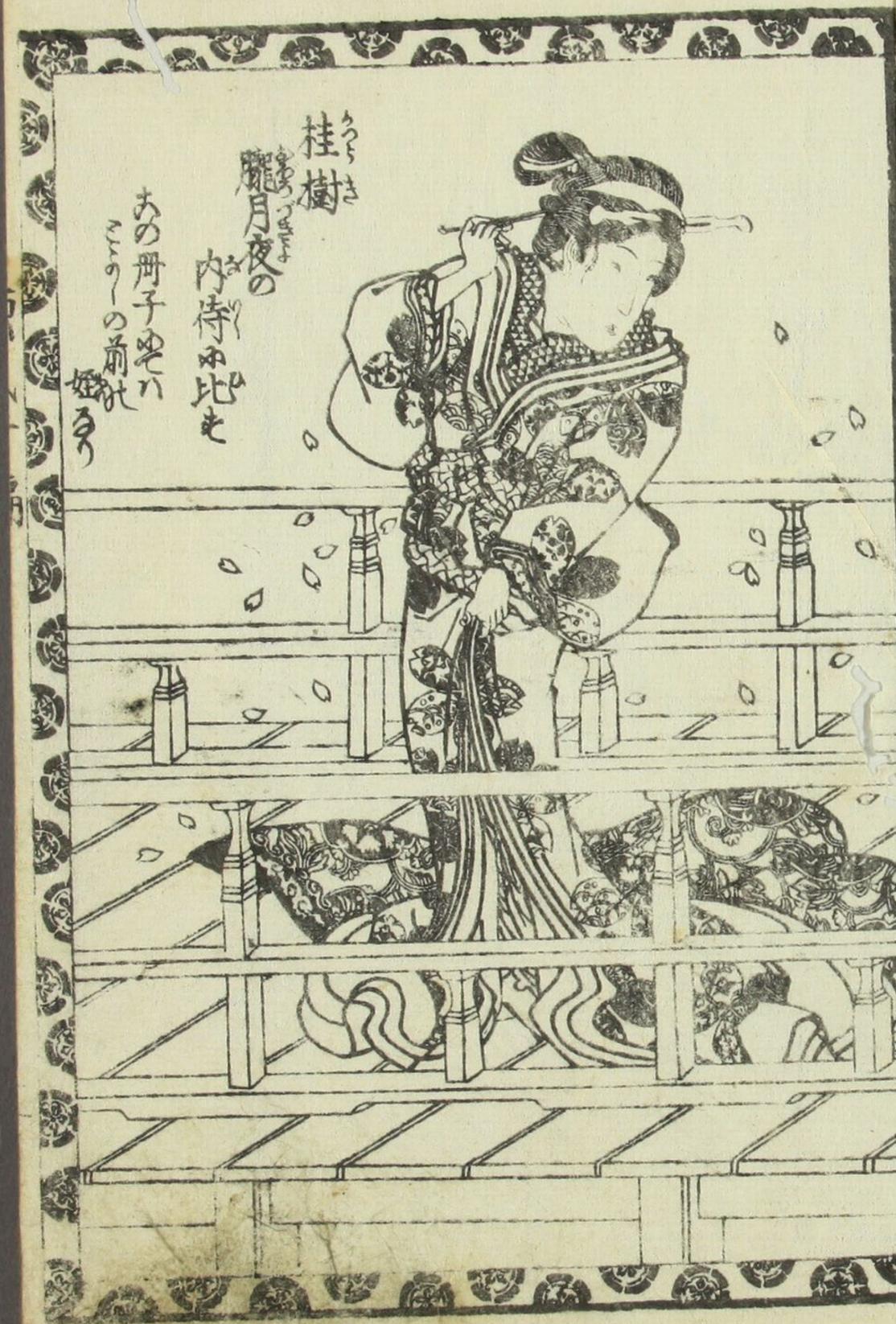
柳亭種彦作 歌川國貞画 仙雀堂梓



倭紫田舎源氏第十編序

熱湯好湯番ふらら。湯の熱くてもくそよはれうめれば何討ぞ
温くる。温湯好湯番ふらら。湯の温くてもくそよはれ淋せの何討ぞ
熱ある。是の似るに事のあり。初めてまの田舎源氏を作りとて
刻るに友人予曰。いふは源氏の條にさるる程の列をも其後
用ひて書くは源氏を渡るるまのまの助とある事あり。若し友人曰
源氏の條を翻案して歌舞妓狂言俤瑠璃のむしき戀の源氏を渡る
者やのらる。予あや源氏の如くもと敷へ老人の熱湯好湯
狂言歌舞妓のむしき戀れとまの一人の温湯好湯好湯好湯好湯
初編の草摺りくさびら書るなり。まづあまの人のまのふつと泥巻の
物めりう人丸堂のま言場温く仕込であのれと標題の源氏かためて
水ふるらうと巻くの詞をせろく折くべて去年今年と淋の既ふ

源氏十編



桂樹

朧月夜の

内侍ゆき

あの冊子ゆき

姫



光氏九歳

花の宴の

ひまわり

画

春

もて思

春の夜の

朧月夜

あゝの夜

光氏九歳

光氏九歳

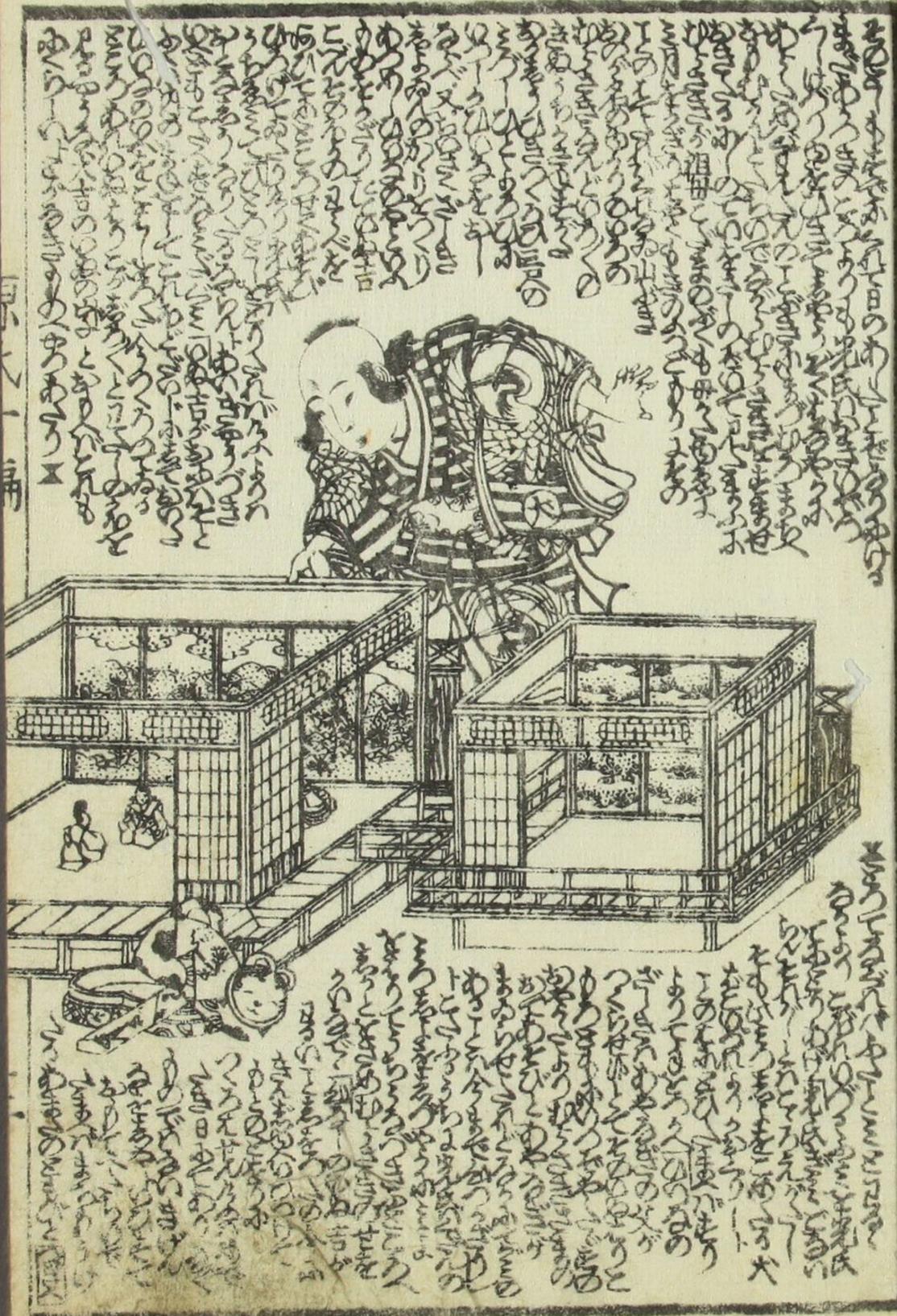
十編ふ及び、その湯の加減未分は赤本ありぬ初が多くて
 熱で漬うくちむら仙雀堂を打め次の編より狂言のあをうめ
 温くせん板元の湯屋の草主作者の湯番は異なるもさうでもかき
 這入人かあなままよものまをりて一家の作と見識ぶつても棚ががら
 空ておて眠氣がこりて居てまれを十程で運ぶ消炭に當りつげん
 種ひされば御客様方のお意よかる人かやぬと井戸るねこそ
 わりぬ。竹の篋で板の間の摺仕立を弄麗中て新米糠の袋入
 随分出精はうゆつり明幸体の札を掛も紙拂底に竹直
 わげとりふ場をこそえり代りふ現金湯の湯養智のうは買ひれ

天保癸巳初春

柳亭種彦敬白

一の ち下 卯

あつたの海いまり紅葉の愛の巻よりひつり十九女の元旦の事あり記し
 せんたのむらさきの巻もあつたの巻金くさうりて又りあつたのがり
 まつたのむらさきの巻もあつたの巻金くさうりて又りあつたのがり



あつたの海いまり紅葉の愛の巻よりひつり十九女の元旦の事あり記し
 せんたのむらさきの巻もあつたの巻金くさうりて又りあつたのがり
 まつたのむらさきの巻もあつたの巻金くさうりて又りあつたのがり

あつたの海いまり紅葉の愛の巻よりひつり十九女の元旦の事あり記し
 せんたのむらさきの巻もあつたの巻金くさうりて又りあつたのがり
 まつたのむらさきの巻もあつたの巻金くさうりて又りあつたのがり

Handwritten text in a cursive script, likely a Japanese dialect or a specific form of shorthand, located at the top of the right page.



Handwritten text in a cursive script, located at the bottom of the right page, below the illustration.

Handwritten text in a cursive script, located at the top of the left page.

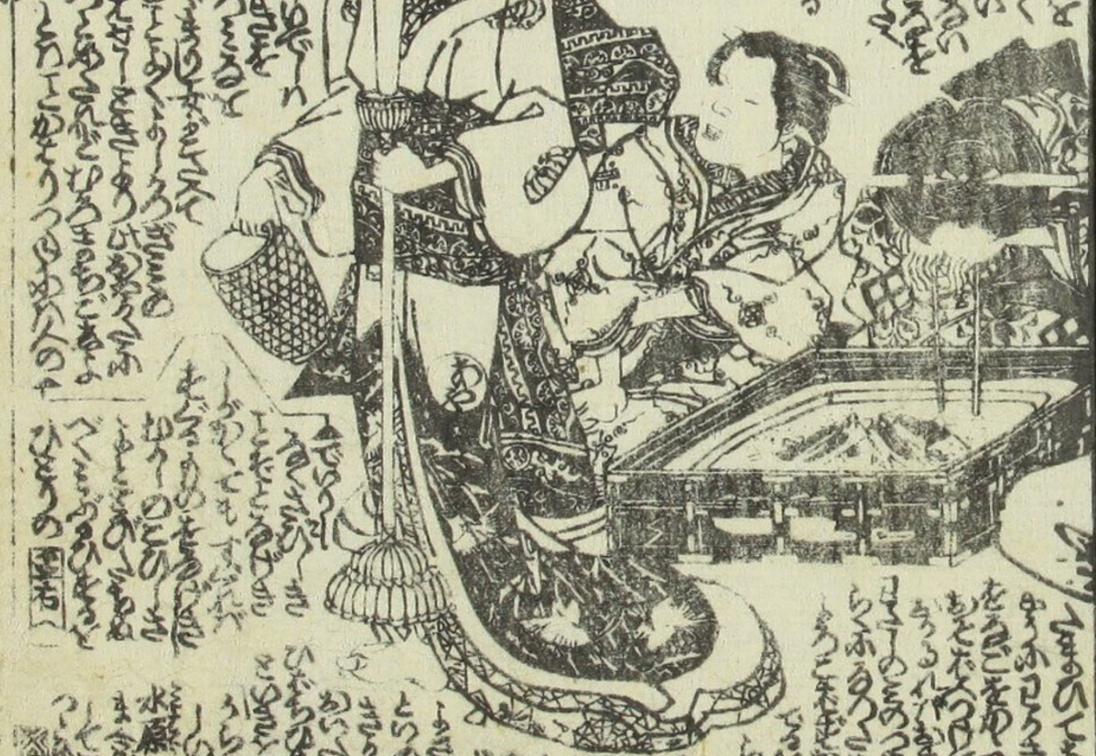


Handwritten text in a cursive script, located at the bottom of the left page, below the illustration.

Vertical text on the left margin of the left page.

Vertical text on the right margin of the right page.

Small vertical text or mark on the right margin of the right page.



Vertical columns of Japanese text at the bottom of the left page, including a small square seal on the left.

Vertical columns of Japanese text at the top of the left page.

Vertical columns of Japanese text in the middle of the left page.

Vertical columns of Japanese text in the bottom of the left page.

Vertical columns of Japanese text at the bottom of the left page.



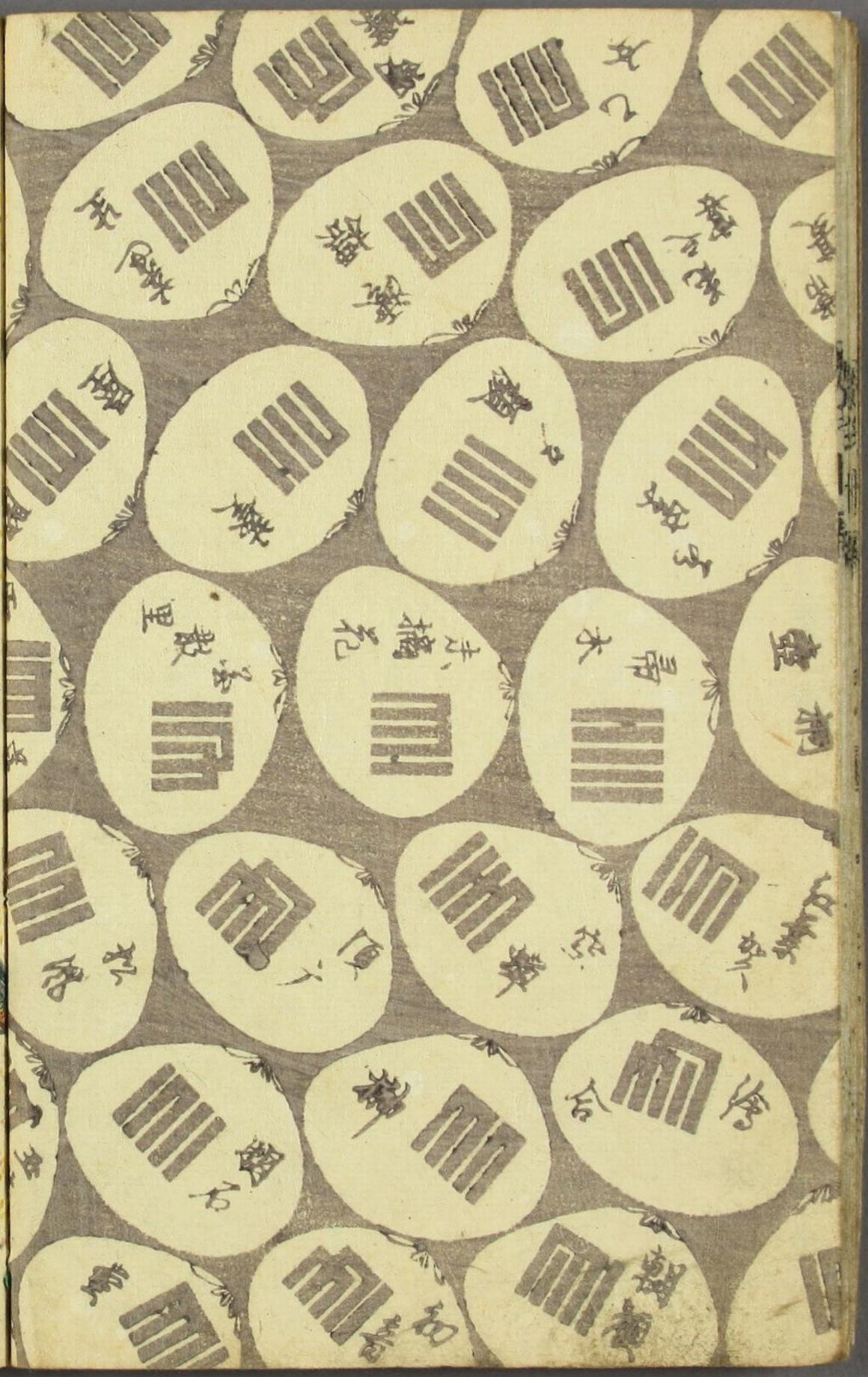
Vertical columns of Japanese text at the bottom of the right page.

Vertical text on the right edge of the page, possibly a page number or title.



鐘彦作
但貞画

十編下





此の人物は源氏物語の
 人物に似て居るが
 其の服装は
 平安朝の
 式に準じて居る
 其の杖は
 源氏物語の
 杖に似て居る
 其の背景の
 松竹は
 源氏物語の
 庭園の
 景に似て居る
 其の全体的な
 趣向は
 源氏物語の
 趣向に似て居る
 其の人物の
 表情は
 源氏物語の
 人物の
 表情に似て居る
 其の杖の
 持ち方は
 源氏物語の
 杖の
 持ち方に似て居る
 其の背景の
 松竹の
 描き方は
 源氏物語の
 松竹の
 描き方に似て居る
 其の全体的な
 趣向の
 表現は
 源氏物語の
 趣向の
 表現に似て居る



此の人物は源氏物語の
 人物に似て居るが
 其の服装は
 平安朝の
 式に準じて居る
 其の背景の
 松竹は
 源氏物語の
 庭園の
 景に似て居る
 其の全体的な
 趣向は
 源氏物語の
 趣向に似て居る
 其の人物の
 表情は
 源氏物語の
 人物の
 表情に似て居る
 其の杖の
 持ち方は
 源氏物語の
 杖の
 持ち方に似て居る
 其の背景の
 松竹の
 描き方は
 源氏物語の
 松竹の
 描き方に似て居る
 其の全体的な
 趣向の
 表現は
 源氏物語の
 趣向の
 表現に似て居る

Handwritten Japanese text in vertical columns, likely a commentary or transcription of the scene depicted in the illustration.



Handwritten Japanese text in vertical columns, continuing the commentary or transcription from the adjacent page.



Handwritten text in a cursive script, likely a preface or introductory text, located at the top of the right page.

Handwritten text in a cursive script, located in the middle section of the right page, above the illustration.

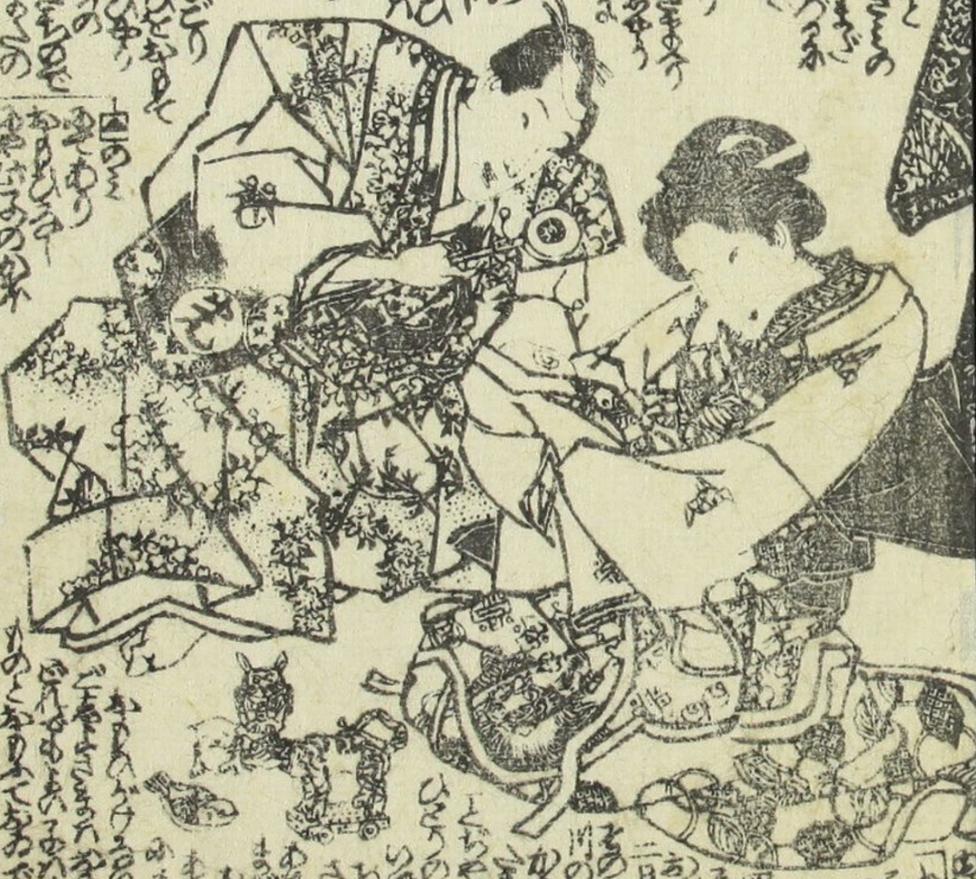
Handwritten text in a cursive script, located at the bottom of the right page, below the illustration.

Handwritten text in a cursive script, located at the top of the left page.

Handwritten text in a cursive script, located in the middle and bottom sections of the left page, surrounding the illustration.

Vertical text on the left margin of the left page.

Vertical text on the left margin of the left page.



種彦作
國貞画



天保九年戊戌初春新彫

修紫田舎源氏

おせしめ... 五編... 二十編... 七編... 柳亭種彦作

佐野渡花散懸橋

五雲亭貞秀画 全六冊

復讐國字茶話文庫

五雲亭貞秀画 全四冊

金花猫婆化生鋪

五雲亭貞秀画 全六冊

柳亭種彦作
歌川國貞画

櫻風呂花半開

五雲亭貞秀画 全四冊

松火ゆひの藤浪

五雲亭貞秀画 全八冊

新巻西條の袋入

種彦画 全一冊

昔大槌をア

種彦画 全一冊

美艶仙女香
黒油美香

四十八銅
三十四銅
天保九年製



書物錦繪
團扇地紙
問屋

江戸通油所
鶴屋喜右衛門



福

